

小動物臨床部会 平成24年度 第3回講習会 (獣医師・動物看護師合同講習会) を開催

平成25年2月3日(日)万代シルバーホテルで小動物臨床部会主催、平成24年度第3回講習会が開催され104名(獣医師36名・動物看護職68名)の参加がありました。

小嶋佳彦部会長は開会挨拶と最近の動物看護師を取り巻く環境および小動物臨床部会の今後の方向性を解説しました。また第2回講習会時のアンケート調査の結果を、獣医師アンケートは川島剛副部会長、動物看護師アンケートは鈴木正芳副部会長が報告しました。アンケートには多種多様な意見が示され、今後の部会活動に役立てていく予定です。その後、鈴木副部会長の司会進行と座長で講演に入りました。

講師は酪農学園大学 獣医学群 獣医保健看護学類 動物行動ユニット准教授の佐野忠士先生から『“一緒に”学ぼうリハビリテーション 獣医師・看護師・飼い主 三位一体の治療の実現』と題して、ご講演をいただき、活発な質疑応答がなされました。

小動物臨床部会の長い歴史のなかで、獣医師と動物看護師の合同講習会は初めての企画で会場も狭く感じました。動物看護師統一認定機構は平成27年3月まで機構認定動物看護師への移行期間としております。新潟県の動物看護師は全員が機構認定の動物看護師へ移行できるように、機会を設けてセミナー等を開催したいと考えております。またより良い部会活動と講習会を行うために、獣医師と動物看護師へはアンケート調査を実施しました。小動物臨床部会の総会や講習会等で報告予定です。

閉会時には、平成25年度の小動物臨床部会の総会と3回の講習会の日程を示しました。

今後も人と動物の絆を中心においた動物医療と部会活動を目指していきます。会員の先生方のご協力をお願いします。



受講風景



講演される 酪農学園大学 佐野忠士先生